

令和7年度 羽島市学校給食センター運営委員会（会議要旨）

日 時	令和7年10月9日(木) 午後1時50分～午後4時40分
場 所	北部学校給食センター 2階 会議室
出席者	<p>(委員) 9名 河村英博委員、早川秀彦委員、小川徹委員、都竹弥生委員 (代理)、臼田典子委員、北川真司委員、久ノ坪真一委員、 今井田裕子委員、堀一男委員</p> <p>(事務局) 10名 森教育長、不破事務局長、児山次長、久保村学校教育課係 長、小田栄養教諭、黒田栄養教諭、塚田栄養教諭、竹内北部 学校給食センター所長、亀山南部学校給食センター所長、河 村南部学校給食センター係長</p>
内 容	<p>1. 開会あいさつ 教育長あいさつ</p> <p>2. 議題 〈議第1号〉 羽島市学校給食センター運営委員会会長及び、副会長の選 任について 委員らの同意をいただき、校長会代表の北川真司氏を会 長に、同じく富田かおり氏を副会長に選任した。</p> <p>〈報第1号〉 令和6年度羽島市学校給食センター給食会計について 令和7年度給食実施状況について 別冊資料1に基づき事務局から説明。</p> <p>【委員】 意見、質問なし。 別冊資料2に基づき説明。 給食の現状やあり方についての意見、質問を頂きたいで す。</p> <p>【委員】 1点目、プチトマトについて、鶉の卵で痛ましい事故があ ったが、プチトマトで詰まったり、窒息したりする恐れはあ りますか。 2点目、中央中学校でコラボした、「人参しりしり」とい</p>

うのは为什么呢。

【事務局】

1点目、プチトマトについて、羽島市産のプチトマトを使用したトマトスープで、誤飲を防ぐ為に、よく煮て出しています。

皮がめくれて、だいぶ小さくなっている状態で、子供たちには届けております。

鶉の卵のように、そのままの形で（口に）入るようなものは、献立作成委員会にも諮り、委員の皆さんと相談しながら、献立を決めて出しています。

2点目の「人参しりしり」5は、（中央中学校の生徒が）沖縄県の郷土料理を取り入れてくれたもので、千切りした人参と卵、枝豆を炒めるだけで、短時間で作ることができ、「紅芋コロケ」、「人参しりしり」、「わかめスープ」で、沖縄の文化を考えた内容の給食が10月30日に出てきます。

【委員】

保護者に配布する献立表には、原材料についての記載があると思いますが、子供たちには、（例えば湯葉とかの）原材料について、説明はしますか。

【事務局】

限られた人数で行っている為、毎日は難しいが、学級訪問の際は現物を見て頂くよう、指導は行っています。

献立表も各家庭に1枚配布し、ホームページのほうにも載せています。

【委員】

今の給食でも、好き嫌いはあると思いますが、嫌いなものは、食べなくてよい風潮はありますか？その際はどのくらい（給食が）残ってしまうかお聞きしたいです。

また、大量調理施設管理マニュアルに沿って、衛生管理の徹底をお願いしたいと思います。

【会長】

学校によってもまちまちですが、嫌いな物を全く食べないのではなく、自分であらかじめ食べられる量を決めて食べるようにし、（個々人の体格や状況にもよるが）トータルで残量を減らすよう、取り組んでいます。

【事務局】

衛生管理マニュアルに沿って手洗い、異物混入対策、家族を含め、体調管理を徹底しております。

【委員】

献立表に配膳食べ方表があり、子供たちも毎日楽しみに見ていると思います。ひとくち話の視聴も、放送時間や配膳のタイミングで、合わない場合があったりしました。

学校の先生が挨拶等でひとくち話の内容を加えて頂くとより深みがますと思います。

【委員】

各家庭に配布される献立表に載っている給食だよりは、字が小さくつぶれていて、読みにくいと思いました。

ポイントや字体もまちまちなので、統一すると見やすくなると思います。

先ほどスライドで見せて頂いたように、調理員さんが苦労して作っている姿をビデオで撮って、子供たちや給食試食会で保護者に見て頂きたいと思います。

【委員】

私もそれなりの年齢になり、食に対する意識が高まっています。

献立表について、読みにくい部分がありますが、大事なことが書いてあるので、伝え方を工夫するとよいと思います。

それが、大人から伝わり、子供への理解となり、将来的に医療費の抑制、介護予防等にも繋がっていくとよいかなと思います。

【委員】

ごはんを食べさせる時間を長くとる為に、配膳時間の短縮を試みたりしますが、時間がかかってしまうこともある。

以前に、ラーメンを食べていると、麺が熱く、スープがぬるいことがあったが、どのような形で届けられるのか、お聞きしたいです。

【委員】

スライドでも提示されたように、現場の活動が皆さんにわかって頂けたらよいと思いました。

給食費のことも話題に出たかもしれませんが、お金を納める、納めないというトラブルもあり、大変な作業となりま

すが、給食費が無償化されればよいと思います。

【事務局】

現在中学生のほうは無償化、小学生の分は未定ですが、値上げ分について、市が負担させて頂いております。

【委員】

以前コロナの頃には、学校で向かい合って食べていたのを、前を向いて会話を無しにして、黙食をするというふうになっていたと思いますが、現在はどのような形で行われていますか。

【会長】

コロナが5類になって以降は、制限を緩和し、元のように語り合いながら、楽しく給食を食べるよう、変わってきています。

【事務局】

先ほどのラーメンについて、85℃以上、1分以上の加熱をして、提供するというので、釜の温度は90℃以上で測ってから食缶に入れ、学校に提供しています。

教室に届けられる頃にも60℃以上を保っていると思いますが、なぜそのような現象が起きたのか、(各方面に)聞き取りを行い、内容を報告できたらと考えます。

3. その他

令和8年度の給食費について

令和6年度、7年度と給食費の値上げをしておりますが、現在も原材料価格、光熱費、人手不足による労務費、物流費等の上昇により、令和8年度においても、学校給食実施基準を踏まえた質を確保できるよう、給食費の改定が必要になると考えております。

また改定の際には、皆様にお諮りしたいと思います。

4. 閉会